

■白鷺電気工業株式会社の屋上緑化事例

【概要】

白鷺電気工業株式会社は、夏場の建物内の温度上昇防止を目的とするとともに、地球温暖化防止対策への取組等として本社事務所の建物の屋上を芝などにより緑化を行った。当該建物は、2階建てのRC造で、事務室や会議室などで構成されている。

屋上部分には、以前から太陽光発電パネルが設けられていたため、当該パネル設置部分を除くほとんどの部分について緑化が行われた。この屋上緑化には、天然シラスを用いたプレートを用いており、そのプレートの設置や芝の敷設を含め、多くの部分を当該会社の社員が実施している。これにより、経費を抑えることができ、また環境問題等に対する職員の意識が高まることとなっている。

植栽への散水などの管理についても、社員自らが実施するように計画され、それによる社員の意識向上効果も想定されている。社員でも容易に実施できるよう自動かん水設備と散水用ホースが設置されるなど、管理に係る工夫も確認できる。

また、芝のほか、花や野菜を植えるため花壇を整備している。屋上には、ベンチもおかれ、社員の憩いの場としても活用されている。

【建物全景】



【屋上状況写真】



建築場所	熊本市石原1丁目11-29		
用途地域	工業地域		
建物	延べ1,118㎡、鉄骨造、2階	主用途	事業所
公開・非公開の別	公開（公開時間：平日（月～金）9:00～17:00）		
HP	http://www.shirasagidenki.co.jp/		

【屋上緑化の概要】

白鷺電気工業における屋上緑化に係る主なデータは、次のとおりである。

屋上緑化面積	238.5㎡	屋上総面積	354㎡
土壌厚	芝部 30mm 草花部 60mm	土壌の種類等	シラスプレート
植栽	芝：218.5㎡ 草花（花壇）：20㎡		
資材	緑化プレート「エコ・ペタン」 縁石「エコ・クイック」等		
かん水	かん水設備、ホース散水	工期	H20/12/12～H21/1/17
		受託事業者	自社施工

○職員自らの手による屋上緑化

他の施設とは異なり、屋上緑化に係る工事を自社職員が施工している。具体的には、縁石及び防根シートの設置、不織布マットの設置、揚水ポンプ及び水道管の設置、シラスプレートの設置、芝の設置等のすべてを職員が実施している。

なお、使用されているシラスプレートは、県内業者が開発した天然シラスを用いたもので、軽く、施工が容易なものであったため、自社施工が可能であった。

○職員の環境問題意識の向上、憩いの場の創出

職員自らによる施工のほか、かん水、草取り等の管理も職員自らが実施している。これにより、職員の環境問題意識の向上も図られることとなっている。芝のほか、花壇を設置している。ここでは、イチゴなどの野菜の栽培も行っており、多くの職員が屋上緑化部分に足を踏み入れることとなっており、緑の良さを実感することにつながっている。当社では、屋上緑化のほか、太陽光発電、風力発電などのシステム、電気自動車などを導入し、さらに西原村での植栽活動を行うなど、CSR活動に力を入れている。

また、屋上にベンチを設置し、職員の憩いの場が創出されることになっているとともに、当該社屋を訪れた者にも屋上部分を開放し、休憩場所等としても活用されている。

【屋上緑化状況写真】



